

## リブタヨ+ペメトレキセド+カルボプラチン療法

## 【呼吸器科】163【非小細胞肺癌】

## (第 コース目)

\*網かけ部分は必須記入事項

診療科:

病棟:

医師名:

印

身長:

cm

体重:

kg

体表面積:

m<sup>2</sup>

Cr:

mg/dL

## ■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール :3週ごとを1コースとする

Day	-8	1	8	15	~21
施行日	/	/	/	/	/
リブタヨ		↓	休薬	休薬	
ペメトレキセド		↓	休薬	休薬	
カルボプラチン		↓	休薬	休薬	
パンビタン末(経口)	初回投与の7日以上前から葉酸として1日1回0.5mgを連日経口投与する。				
メコバラミン注(筋注)	↓				

メコバラミン注(ビタミンB12):初回投与の少なくとも7日前に、1回1mgを筋肉内投与する。その後、9週毎(3コース毎)に1回投与する。

## ■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	生食 50mL 10分
②	●リブタヨ【 】mg 生食 100mL 30分
③	生食 50mL 10分
④	アロカリス注235mg 1V デキサート注1.65mg 2A グラニセロンバッグ 100mL 30分
⑤	●ペメトレキセド【 】mg 生食 100mL 10分
⑥	●カルボプラチン【 】mg 5%ブドウ糖液 250mL 1時間
⑦	生食 50mL 10分 フラッシュ

## ■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
リブタヨ	350mg/Body
ペメトレキセド	500 mg/m <sup>2</sup> mg/Body
カルボプラチン	AUC=5 mg/Body

## ■注意・確認事項

- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- NSAIDsとの併用は注意して下さい。
- 1週間以上前から葉酸を服用していることと、ビタミンB12の筋肉内注射投与を受けたことを確認すること。
- 外来から初回導入となる場合は、インフュージョンリアクションの観察の為、点滴終了1時間後に医師の診察を受け、帰宅の許可を得ること。
- リブタヨの血管外漏出時は、非炎症性抗がん剤としてマニュアルに沿った対応をすること。

薬剤師

看護師

看護師